

## 飯田光明氏の安全功労者内閣総理大臣賞受賞について

7月1日（金曜日）、総理大臣官邸で「令和4年安全功労者内閣総理大臣表彰」の表彰式が行われ、飯田光明氏（公益社団法人全国火薬類保安協会技術参事）が表彰されました。

飯田光明氏は、国立研究開発法人産業技術総合研究所における研究、経済産業省産業構造審議会委員など広範なご活躍をされていますが、全国火薬類保安協会におきましては公益社団法人化された平成25年から平成29年まで顧問を務められ、平成29年以降技術参事として、火薬類取締法技術基準作成関係業務、保安責任者免状の試験事業、技術基準検討の基礎となる火薬類の爆発実験などにおいて多大な貢献をされています。

（経済産業省ホームページより（抜粋））

### 1. 安全功労者内閣総理大臣表彰とは

安全功労者内閣総理大臣表彰は、「国民安全の日」の創設について（昭和35年5月6日閣議了解）の趣旨を踏まえ、産業安全、交通安全、火災予防など、国民の安全確保について顕著な功績をあげた個人や団体を表彰するものです。

経済産業省関係から、火薬類に関する保安、事故の減少に大きく寄与するなど、火薬類保安行政に対して多大な貢献をされた飯田光明氏が受賞されました。

### 2. 功績概要

昭和55年に通商産業省工業技術院化学技術研究所（現国立研究開発法人産業技術総合研究所）に入所して以降、一貫して火薬類を始めとする高エネルギー物質の爆発性、危険性等の研究開発を行っている。また、これまで培ってきた知見や豊富な経験をもとに、公益社団法人全国火薬類保安協会技術参事並びに産業構造審議会保安・消費生活用製品安全分科会火薬小委員会委員として、火薬類取締法の技術基準策定に深く関与し、火薬類に関する保安確保、事故の減少に大きく寄与するなど、火薬類保安行政に対して多大な貢献を果たしている。

